

◆お名前/ご所属：末永光邦(スエガミツクニ)先生/東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臨床腫瘍学分野、東京医科歯科大学病院臨床腫瘍科

◆研究テーマ：がんサバイバーにおける倦怠感に対する運動の有用性を検討する観察研究

◆助成金額：30万円

1：研究者になろうとしたきっかけ

これまで腫瘍内科医として消化器がん薬物治療を中心に診療・研究・教育と幅広く経験してきた中で、臨床での疑問を研究したいと思ったことがきっかけです。臨床医にとって簡単ではありませんが、がん診療と並行して腫瘍内科医のなすべき役割の一つだと思っています。

2：助成研究の内容紹介

がん治療中のがんサバイバーが自覚する倦怠感の頻度が高く、社会的問題となっておりますが、有効な改善策は確立していません。本研究は倦怠感と運動との関係について調査する前向き観察研究であり、当院の腫瘍内科部門とがんリハビリテーション部門が協力して検討します。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

がんサバイバーが治療中・治療後に経験する倦怠感にどの程度の運動量が効果的かを明らかにし、日常での身体活動や生活の質が改善することを目標としています。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

この度は2022年度研究助成金に採択いただき心より御礼申し上げます。運動ががんサバイバーの日常生活や社会復帰のために有効な手段になりうることを本研究を通じて発信できるように邁進いたします。